

Presario 524/528/5526/9542 FDISK手順

- * [] 中にある文字をキーボードから入力、またはマウスでクリックしてください。
入力は大文字・小文字どちらでも結構です。(漢字入力状態は解除して下さい。)
- * ハードディスクを空にしますので、大切なデータファイルはフロッピーディスク等にバックアップをとってから以下の操作を行ってください。

- 1) バックアップ CD とバックアップ CD-ROM 用起動ディスクセットをご用意ください。
バックアップ CD-ROM 用起動ディスクセットをプロテクト状態にしてください。(ディスクセットの裏面の黒いボタンを外側にスライドさせて反対側の四角の窓と同様に突き抜けた状態にしてください)
- 2) バックアップ CD を CD-ROM ドライブに、バックアップ CD-ROM 用起動ディスクセットをフロッピーディスクドライブにセットしてください。
- 3) Windows を終了して電源を切ってください。しばらくしてから電源を入れて下さい。
- 4) 「COMPAQ バックアップ CD」の青い画面が表示されたら、[Enter] キー を押してください。
- 5) (1) から (5) までのメニューが表示されますので、キーボードから [5] キーを押す、[Enter] キーを押してください。
- 6) A:¥> の表示がされたら次の手順でハードディスクの領域を再設定します。

1.領域の確認

ハードディスク内の現在の領域を確認します。

- 1) A:¥> から次のコマンドを入力します。
A:¥> **FDISK**
入力後、[Enter] キーを押します。

- 2) 次の画面が表示されます。

FDISK オプション	
現在のハードディスク :1	
次のうちからどれか選んでください:	
1. MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成	
2. アクティブな領域を設定	
3. 領域または論理 MS-DOS ドライブを削除	
4. 領域情報を表示	
どれかを選んでください [1]	

領域情報の確認を行います。ここでキーボードから [4] キーを押す、[Enter] キーを押します。

- 3) 次の画面が表示されます。

領域情報を表示						
現在のハードディスク :1						
領域	状態	種類	ボリュームラベル	Mバイト	システム	使用
1		Non-DOS		3		1%
C: 2	A	PRI DOS	AP	404	FAT16	99%
ディスクの総容量は 407 Mバイトです。(1 Mバイト = 1048576 バイト)						

- * ボリュームラベルの欄は表示されないこともあります。
- * ハードディスクの容量(Mバイト)は機種により異なります。
内容を確認し、(表示が異なっていたときは内容をメモしておいて下さい)[Esc] キーを押して下さい。
1.領域の確認 の 2) の画面に戻ります。

2.領域の削除

次に 基本MS-DOS領域の削除を行います。
ここでは、Cドライブのみ削除してください。

1) 次の画面 (1 .領域の確認 の 2) の画面)が表示されています。

FDISK オプション
現在のハードディスク :1
次のうちからどれか選んでください :
1. MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成
2. アクティブな領域を設定
3. 領域または論理 MS-DOS ドライブを削除
4. 領域情報を表示
どれかを選んでください [1]

ここでキーボードから [3] キーを押し、 [Enter] キーを押します。

2) 次の画面が表示されます。

MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを削除
現在のハードディスク :1
次のうちからどれか選んでください :
1. 基本 MS-DOS 領域を削除
2. 拡張 MS-DOS 領域を削除
3. 拡張 MS-DOS 領域内の論理 DOS ドライブを削除
4. 非 MS-DOS 領域を削除
どれかを選んでください []

ここでキーボードから [1] を押し、 [Enter] キーを押します。

3) 次の画面が表示されます。

基本 DOS 領域を削除						
現在のハードディスク :1						
領域	状態	種類	ボリュームラベル	Mバイト	システム	使用
1		Non-DOS		3		1%
C: 2	A	PRI DOS	<u>AP</u>	404	FAT16	99%
ディスクの総容量は 407 Mバイトです。(1 Mバイト= 1048576 バイト)						
注意! 削除した基本 MS-DOS 領域のデータはなくなります。						
どの基本領域を削除しますか.....? [1]						

* ボリュームラベルの欄は表示されないこともあります。

* ハードディスクの容量(Mバイト)は機種により異なります。

Cドライブを削除します。ここでキーボードから [2] キーを押し、 [Enter] キーを押します。

どの基本領域を削除しますか.....? [2]
ボリュームラベルを入力してください.....[] この行が表示されます

Cドライブのボリュームラベルに表示されている AP(波線)の文字を入力し、 [Enter] キーを押します。
上図の場合では [AP] と入力します。

ボリュームラベルの欄が空白だった時は入力の必要はありません。 [Enter] キーを押してください。

4) 次の画面が表示されます。

どの基本領域を削除しますか.....? [2]
ボリュームラベルを入力してください.....[AP]
よろしいですか(Y/N).....[N] この行が表示されます

ここでキーボードから [Y] キーを押し、 [Enter] キーを押します。

基本 DOS 領域 を削除						
領域	状態	種類	ボリュームラベル	Mバイト	システム	使用
1		Non-DOS		3		1%

現在のハードディスク :1
 ディスクの総容量は 407 Mバイトです。(1 Mバイト = 1048576バイト)
 基本 MS-DOS 領域を削除しました。

* ディスクの総容量(Mバイト)は機種により異なります。

ここで [Esc]キー を押してください。

1.領域の確認の 2) の画面に戻ります。

3.領域の作成

次に 基本MS-DOS領域の作成を行います。

1) 次の画面 (1.領域の確認の 2) の画面)が表示されています。

FDISK オプション
現在のハードディスク :1 次のうちからどれか選んでください: 1. MS-DOS 領域または論理 MS-DOSドライブを作成 2. アクティブな領域を設定 3. 領域または論理 MS-DOSドライブを削除 4. 領域情報を表示 どれかを選んでください [1]

ここでキーボードから [1]キーを押し、[Enter]キーを押します。

2) 次の画面が表示されます。

MS-DOS 領域または論理 MS-DOS ドライブを作成
現在のハードディスク :1 次のうちからどれか選んでください: 1. 基本 MS-DOS 領域を作成 2. 拡張 MS-DOS 領域を作成 3. 拡張 MS-DOS 領域内に論理 DOS ドライブを作成 どれかを選んでください []

ここでキーボードから [1]キーを押し、[Enter]キーを押します。

3) 次の画面が表示されます。

基本 MS-DOS 領域を作成
現在のハードディスク :1 基本 MS-DOS 領域に使用できる最大サイズを割り当てますか (同時にその領域をアクティブにします) (Y/N).....?[Y]

ここで [Y]のまま [Enter]キーを押します。

システムは再起動します。 ドライブ A: に MS-DOS のシステムディスクを入れてください。 準備が出来たらどれかキーを押してください。
--

バックアップCDとバックアップCD-ROM用起動ディスクがセットされていることを確認してください。
 なにかキーを押すとシステムが再起動されます。

以上で FDISK は終了です。

以上